

アクティビティ案「ウニって不思議!？」

1. 活動の目的

- ・ 藻場にかかわりの深い「ウニ」という面白い生き物について、体験的に知る
- ・ ウニを通して、藻場の生態系や保全活動について伝え、一緒に考えてもらう
- ・ 漁師や活動組織との交流を通して、漁村や漁業に親しみを感じてもらう

2. 活動の展開 (100分：休憩 20分を含む)

	学習活動 ◎おもな活動 ○発問や指示 ・参加者の反応	指導者のかかわり ・解説など !注意事項 *準備物
つ か む 10 分	◎導入 (室内や静かな場所) ○今日の流れの説明。 ○指導者の紹介、参加者の紹介。 ◎課題の把握 (室内や静かな場所) ○ウニについて知っていることはありますか? ・お寿司 ・おいしい ・トゲ ・高い… ○ウニに足があるって知っていますか? 口、歯、お尻の穴はどこでしょう? ・知らない ・歩くの? ・きもい… ○今日はウニを解剖して体を調べてみましょう。 ○最近、ウニが増えています。でも身の入ったウニは減っています。その理由について一緒に考えてみましょう。	! 会場の説明 (トイレ、水道など)、全体を通しての注意事項も伝える。 ・ 指導者と参加者、参加者同士がうちとけるように心がける。ゲームを入れてもよい。 ! ここでは質問には答えない。この後、体験しながら自分で気づいてもらう、あるいは考えてもらう。 * 磯焼けの写真、ウニが密集している写真を用意できるとよい。
体 験 す る 30 分	◎ウニの観察と解剖 (屋内、屋根・机のある野外) ○水槽の海水にウニを入れて観察しよう。 ・ とげが動く ・ とげ以外に動くものがある ・ 口とお尻はどこだろう… ○ウニをひっくり返してみよう。 ・ 細い線が出てきた ・ 起き上がった… ○ウニ殻の底の穴から殻の内側を見よう ○トゲと足は、どんなふうに並んでいるかな? ・ 列になっている ・ 短いトゲと長いトゲがある ・ トゲの列の間に足の列がある… ○口とお尻はどこだろう? ヒント：体の上と下にある。どっちが口?	! 磯観察のアクティビティと組み合わせ、参加者にウニを集めてもらってもよい。 ! 参加者を3~5人ほどに班分けする。 * 生きているウニ (できれば参加者数分)。 * 水槽、海水。 ・ 細い線は「管足」。先が吸盤、岩などに吸いついている。管状で、ポンプ式に水を出し入れすることで伸び縮みする。 * ウニの殻 (班に1個)。 ・ 殻に小さな穴が2列×5組あいていることに気づかせる。これが管足の穴。 ・ 殻の上下の穴が、口とお尻のあった場所。

	<p>どうやって食事をするのかな？ 水槽から出してよく観察してみよう</p> <p>○ウニを割って調べてみよう。 ○口をはずしてみよう。ウニは何を食べている？</p> <p>○歯は何本あるかな？</p> <p>○わたしたちが食べる部分はどこかな？ ○内臓を見てみよう。</p>	<p>*ウニ割りの道具、ピンセット、バット。 ! 刃物でウニを割る場合は、大人が行う。 ! 身を食べる場合は、衛生面に留意。</p> <ul style="list-style-type: none"> • とがっているのが歯。5本の歯をUFOキャッチャーのように開閉して食事をする。 • ウニは雑食。でも海藻（コンブ、カジメ、ワカメなど）を最も好む。 • 歯もトゲの列も5つ。じつはウニはヒトデの仲間。 <p>*身が入っていない場合、写真があるとよい。 • 可食部は卵巣と精巣。肉眼では見分けにくい。黒いのは腸。食べた海藻も見つかる。</p>
	<p>休憩、片づけなど 15分</p>	
<p>かんがえる 25分</p>	<p>◎ウニと藻場のかかわり（屋内、屋根のある野外） ○なぜ身のないウニが増えたのでしょうか？ • 食べ物が無い • まだ若い • 旬ではない……</p> <p>○海の変化を漁師さんに聞こう。 → 漁師が海の中の変化や漁獲との関係について話す。進行役とのインタビュー形式でもよい。</p> <p>○「磯焼け」の原因を考えてみよう。 • 温暖化 • 富栄養化 • 海が汚くなった……</p> <p>○どうしたら藻場が回復するだろう？ • 海藻の種をまく • ウニを減らす…… → まず個人で考える → 班内で意見交換 → 全体で発表し意見を共有。</p>	<p>! ここでは、正解を求めるのではなく、自由な発想を出し合ってもらおう。自分で想像し考えてもらうことが目的。</p> <ul style="list-style-type: none"> • ウニ漁のある地域なら、漁法や漁期、加工の方法や出荷について話すとよい。 • 実体験として、語りかけるように話す。 <p>*磯焼けの写真。 • 写真を見せて「磯焼け」という現象が起きていることを伝える。 • 海藻がなくなっても、雑食性のウニは死なないが、栄養不足で身が入らない。</p> <p>*白い紙、ふせん、マジックペンなど。</p>
<p>まとめ 20分</p>	<p>◎藻場の大切さと保全活動 ○紙芝居で藻場の生態系、磯焼け、ウニとのかかわり、保全活動を紹介する。</p> <p>○感想文を書こう。わかったこと、面白かったこと、感じたことを書こう。 → 時間があれば発表してもらおう。</p> <p>◎まとめ、終わりのあいさつ</p>	<p>*藻場の生態と保全活動についての紙芝居。 • 漁師は魚やウニをとっているだけではなく、海の環境の保全活動をしている。 • 清掃活動なども。ぜひ参加してください。</p> <p>*紙と筆記用具。</p> <p>• また会いに来てください。</p>

